

最後にもう一度 安全確認



安全対策のポイント

- 危険箇所の確認、改善・整備を行う！
- シートベルト・ヘルメットを着用し、農業機械の転落・転倒対策を徹底する！
- ひとりでの作業はできるだけ避ける！
- 機械の点検・清掃はエンジンを止めてから！
- 休憩はこまめにとりましょう！



春の農作業安全運動展開中

令和7年4月1日～5月31日

みんなで声がけ！安全確認！
急がず、焦らず、慎重に！

STOP!農作業事故



青森県・青森県農作業安全推進協議会

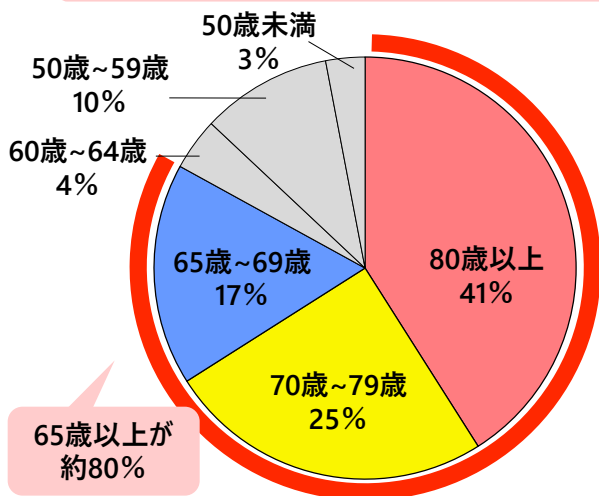
県内の農作業事故発生状況（H27～R6）

- 農作業事故による死者数は、過去10年間の平均で**11人**となっており、このうち**約8割が65歳以上**の方となっています。
- また、脚立、スピードスプレー、高所作業台車など、**果樹**の作業で使用する農業機械等での事故が**約4割**と多くなっています。

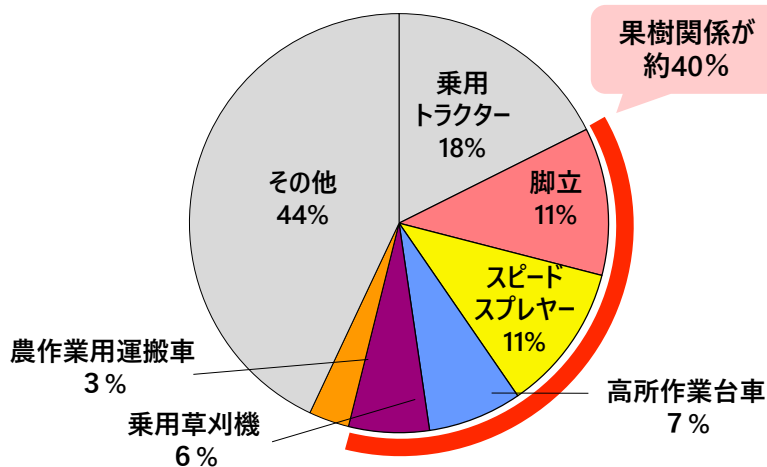
年次	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	平均
事故件数(件)	32	24	14	16	15	21	16	15	25	16	19
うち死者数(人)	15	13	10	6	11	14	8	8	13	7	11

構造政策課調べ（R6は暫定値）

死者数の年齢別割合



機械等の種類別事故割合



農作業事故事例と対策

どんなに忙しくても焦らず、機械作業は基本操作を心がけ、安全に作業しましょう！

事故事例	対策
トラクターの転落・転倒	<ul style="list-style-type: none"> 安全キャブ・フレームが付いたトラクターに乗る シートベルト・ヘルメットを着用する ほ場の出入口では段差・傾斜に十分注意する トラクターが通る場所を事前に確認し、草刈・障害物除去・道幅の確保など、危険箇所を改善しておく
スピードスプレーの横転、枝等との挟まれ	<ul style="list-style-type: none"> 周囲への散布状況に気をとられず、前方に注意する 作業経路に張り出した枝等の除去または目印の設置を行う シートベルト・ヘルメットを着用する 傾斜地では、斜面の方向に沿って走行する
脚立からの転落	<ul style="list-style-type: none"> 脚立設置時は、最下段に乗って安定を確認 天板に乗ると身体を支えるものがないため、天板には乗らない 脚立から身を乗り出さない 靴は滑りにくいものを履く 1段ずつゆっくりと昇り降りする